

啓伸塾便り

絶対効果がある正しい勉強法

今回の期末テストで思ったような結果が出なかった原因は何だったでしょう。

1. 勉強時間が少ない。
 2. わかった気になってるだけで、自分一人で問題を解かなかった。テストで点数の取れない子の原因は、この二つです。
- ではどうするか。勉強に対する目的意識を持つことです。

将来、なりたい職業のためには今の勉強が必要だ。
 あの子には負けたくない。
 前よりよい点数が取りたい。
 よい点数を取って褒められたい。
 高校受験のため。

勉強をやらなければならぬ、その理由が見つけます。
 それが原動力となって、「勉強をやらなければ」という思いが湧いてきます。

特に高校受験のためというのは、切実な思いです。

中3になって、高校選考をする際、「この点数では無理とされる」といわれるのではないかと、今、思い立った時から「勉強をしなければ」という気持ち「を持ってほしいです。」

めざす高校が、今の点数で入れると思う子がよくいます。その点数は今の点数でしょうか？ その点数で合格したのはいつのことでしょうか？

公立高校入試の合格点は流動的です。コロナ禍以降、公立高校の倍率は上がってきています。特に、みなさんの地域の岐阜学区の高校は倍率が高まってきています。それは、普通科の進学校ばかりか、職業科の工業系や商業系の高校も同様です。

また、高校は義務教育ではないので、勉強しなくてもだれでも卒業できる中学校とは違い、勉強しなかったら、退学や、たとえ卒業できても、条件の良い進学先や就職先はなくなります。

同じ高校に入学したのに、3年後の進路が成績次第で、大きく違うことは少なからずあります。勉強するが、しないかで、その先が大きく違うことは確かです。

11月には定期テストがあります！

10月に入り少し涼しくなり、やっと落ち着いて勉強ができる時期になりました。中学生のみなさんは、定期テストにはまだ1ヶ月以上ありますが、学校のワークを、今学校で習っているところまで、やってほしいです。考えてもわからないことは、質問しに来てください。

定期テストの問題の7割以上はこの学校のワークから出題されます。また、定期テストの当日にその範囲までをやって提出ということもあります。今から2回は繰り返しましょう。(これが、正しい勉強法の一つです。)そうすることによって、はじめて自分の学力になります。

提出物については、以前保護者の方に申し上げましたが、未提出はテストの点数と同様、通知表において厳しい評価になりますので、注意してほしいと思います。

中学1年のみなさんは、もうそろそろ小学生の勉強は卒業し、中学生の勉強を始めましょう。

勉強法については、この紙面で何回も紹介していますが、どうしても自分に合った勉強法がわからない人は、ご相談ください。いつでも「あなたに合った勉強法」をご説明します。

中学2年のみなさんは、前期の期末テストで、点数を上げ、正しい勉強法が身についた子もいます。しかし、次回の定期テストは、今までで一番難しいテストになります。油断しないようにしてください。

また、中学2年生で習う単元は、入試によく出題される単元が目白押しです。今までの勉強法では、現状維持がやっとです。正しい勉強法で、今より勉強時間を増やして、前期のテストの点数より上げることを目標に、今から勉強時間を増やしていきましょう。

中学3年のみなさんは、学校のワークと並行して、1,2年の復習もしなくてはなりません。最初にやることは、今までの学校、塾でやった各種テストのやり直しです。**出来なかった問題を出来るようにすること、これを一つずつやっていくことが点数を上げる一番の近道です。**出来なかった問題をノートに自分の手で書き、やり直しましょう。すべて入試問題と考えて下さい。

わからない問題は、調べるなり、聞くなりしてわかるようにすることが大切です。(これも正しい勉強法の一つです。)わからなくても書いて覚えてしまえば、わかるようになることが多いです。

10月の予定

- 10月 5日(土) 第2回全県模試 会場歴史未来館会議室
- 10月 12日(土) 中3生 入試対策講座
- 10月 14日(月) スポーツの日 授業を行います。
- 10月 19日(土) 中3生 入試対策講座 お休み
- 10月 20日(日) 第2回漢字検定(実施時間は個別にお知らせ)
- 10月 26日(土) 中3生 入試対策講座

1日100分から自分で勉強を始めよう！ 未来の自分のために！

「100分が、100分だけの子に分かれています。」
 わからない ↓ 少しの我慢(考える) ↓ 考えてもわからないなら ↓ 教えてもらう ↓ わかる ↓ もう一度やってみる
 この5ステップで、点数が取れるようになります。
 勉強している子で点数が伸び悩んでいる子は、5番目の「もう一度やってみる」が足りないのです。
 塾としての目標は、「塾生全員が、自分で自分から進んで勉強できる」ようになることです。

「100分が、100分だけの子に分かれています。」
 わかったときの喜びを「まもちがいい！」と表現する子が何人もいます。
 「できない」と思っても、少しの我慢で考え抜いたら、「わかる」ようになります。そして、「この「気持ちがいい！」という体験を是非、してほしいです。」
 しかし、「わかった」「気持ちがいい」と終わってしまったら、テストで点数を取れるようにはなりません。

毎日少しずつ勉強をする習慣をつけることが、今、一番必要なことです。「勉強する習慣」は社会人になっても、必要です。それは保護者の方が、一番「存知のこと」だと思います。

10月号
 かなづき
 (神無月)
 October

基礎学力を重視する学習塾
啓伸塾
 ただ今、冬の新入塾生募集集中